

お客様へ

保存用

工事店様へ

【安全上のご注意】

 警 告	
 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。
 禁止	このような場所には取付けないでください。 この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。     傾斜天井 壁面 不安定な場所 補強のない場所
 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
 禁止	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものを ご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、 樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの 原因になります。
	 厳守

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

下図のような場所や配線器具の場合、取付けできません。
→火災・感電・落下によるけがの原因になります。
配線器具の交換が必要です。配線器具の交換には資格が必要です。工事店・電気店に依頼してください。

●配線器具の出しろが少ないもの

●破損している

●電源端子露出形

異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。
→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電気店にご相談ください。

コイズミ照明器具 保証書		※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。	
< 保証について > - 取扱説明書、本機添付ラベルなどの注意書きに付いた使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。 - 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 - ランプ(LED電球含む)・グロー点灯器・電球などの消耗品は、保証外といたします。 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 - 保証期間中では次の場合には原則として有料とさせていただきます。 (1) 取付上の誤り及び不当な修理や改修による故障及び損傷 (2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、転送、落下などによる故障及び損傷 (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常暴風、雷害等の原因による故障及び損傷 (4) 使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 (5) 虫害、粉塵などに接触された場合に生ずる故障及び損傷 (6) 施工上の不備に起因する故障や不具合 (7) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 (8) 本保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書の記載のない場合 - 保証書は日本国内においてのみ有効です。 - 保証書は希釈しないで大切に保管してください。		<アフターサービスについて> - 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。 - 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって故障が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 - 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。 - 弊社は照明器具の修繕用性能部品を製造打ち切り後最長8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修繕用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。 ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法的上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に際するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または弊社最寄りのコイズミ照明 お客様相談室・サービスセンターにお問合せください。 ※This warranty is valid only in Japan.	
保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号	
お買上年月日			
お 客 様	お名前		
	ご住所		
	電話	()	

⚠ 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
🚫 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため 触らないでください。 →やけどの原因になります。	🚫 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はで きません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必 要です。調光器の取外しには資格が必要です。 工事店・電器店に依頼してください。
🚫 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外 では使用できません。 →火災・感電の原因になります。		器具の下にストーブなど の高温のものを置かない でください。また、燃え やすいものを近づけて使 用しないでください。 →火災の原因になります。
⚡ アース工事	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設 備の技術基準に従って、接地(アース)工事を 行なってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になり ます。	❗ 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で 使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
🚫 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外 では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。		

■定格

型 番	定格電圧	周波数	消費電力	使用ランプ
AHN636395・AHN636398	AC100V	50/60Hz 共用	82W	FHC 34+FHC 41 (LED保安灯付)

※リモコン送信機で消灯した場合、約1Wの電力を消費します。
※長時間使用しない場合、壁スイッチをOFFにしてください。

■取付前の確認 ⚠ 警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

1 天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている
配線器具が確実に固定されているか
確認する。

シーリングボディ

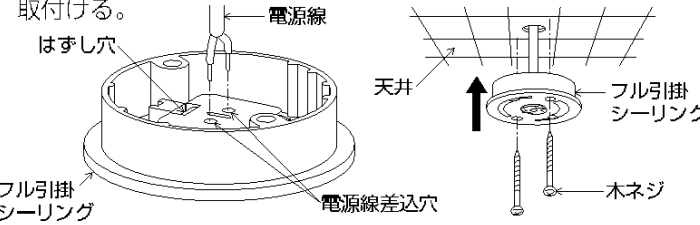
フル引掛
シーリング

埋込ローゼット

フル引掛
ローゼット

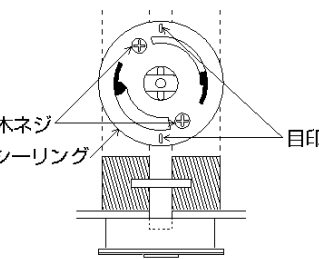
2 配線器具がついていない場合

付属のフル引掛シーリングを木ネジで天井に確実に
取付ける。



電源線
はずし穴
天井
フル引掛
シーリング
木ネジ
電源線差込穴

※目透かし天井に
取付ける場合は、
目印を目透かし
方向に合わせて
取付ける。



木ネジ
目印
フル引掛シーリング

※天井の材質や構造によって、天井面が変色する場合があります。

取説No. C117-700 NN/S・T-101

- 2 -

■取付手順 ⚠ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

アダプタ → アダプタ側コネクタ → 電源コード

本体、LED保安灯、ツメ、ランプホルダー、本体側コネクタ、リモコン受信部、ランプ支持バネ

リモコン受信部
リモコン送信機からの信号を受けます。
(傷つけたり、汚したりしないでください。)

チャンネル設定スイッチ
出荷時はⅠに設定されています。

ランプ

セード

枠

〈付属部品〉

フル引掛シーリング・・・1個

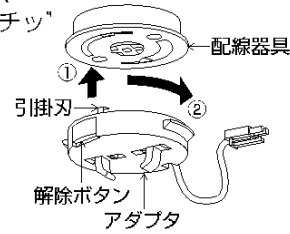
木ネジ・・・・・・・・・・2本

- 3 -

取説No. C117-700 NN/S・T-101

1 アダプタを配線器具に取付ける

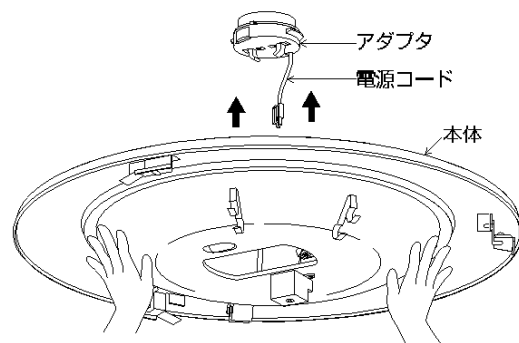
アダプタの引掛刃(2本)を、配線器具にはめ込み、「カチッ」と音がするまで右に回す。



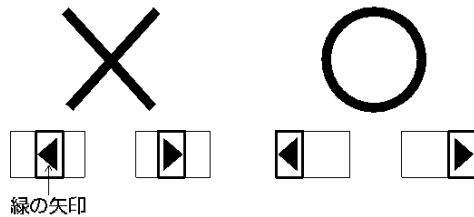
△ 警告 解除ボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認してください。アダプタの取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

2 本体を取付ける

- ① 本体の穴に電源コードを通す。
- ② 本体をアダプタに合わせて押し上げる。



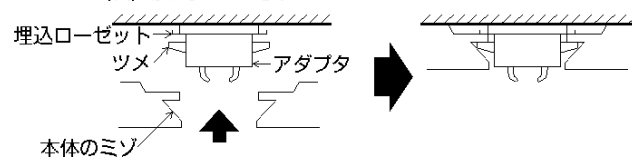
※本体の取付けは<埋込ローゼットの場合>、<その他の配線器具の場合>をご覧ください。
<その他の配線器具の場合>で2段階押し上げにくい場合は、本体の中央付近を押して、確実に取付けてください。



△ 警告 緑の先端が両端にくるまで本体を押し上げてください。取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

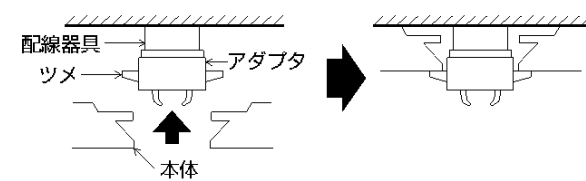
<埋込ローゼットの場合>

アダプタのツメに本体のミゾが引っ掛かるように1段階押し上げる。

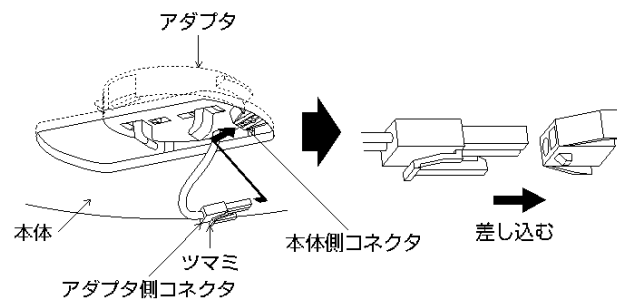


<その他の配線器具の場合>

アダプタのツメに本体が引っ掛かるように2段階押し上げる。
本体がガタつく場合は再度強く押し上げる。

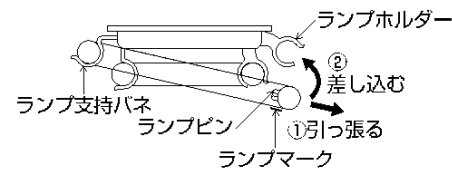


3 コネクタを接続する



4 ランプを取付ける

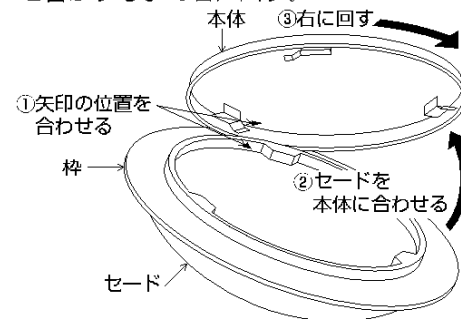
ランプマークを下側にしてランプ支持バネに取付け、ランプピンをランプホルダーに確実に差し込む。



※差し込みが浅い場合は器具の故障やランプ切れの原因になります。

5 セードを取付ける

枠を持ってセードと本体の矢印を合わせ、「カチッ」と音がするまで右に回す。



△ 警告 セードが確実に取付いたことを確認してください。取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

6 点灯の確認を行なう

■取外手順

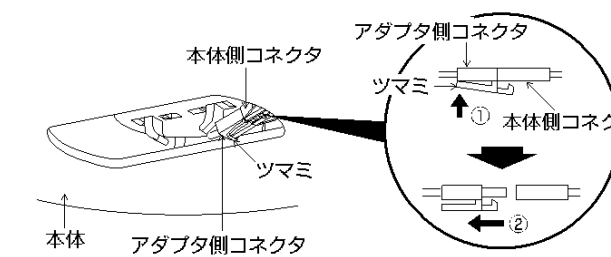
1 壁スイッチで電源を切る

2 セードを取外す

枠を持って、セードを「カチッ」と音がするまで左に回して取外す。

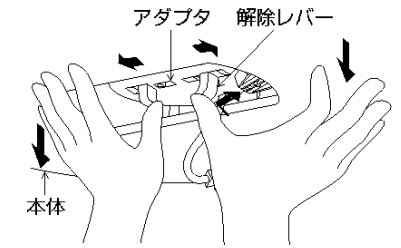
3 コネクタを取外す

アダプタ側コネクタのツマミを押さえながら引き抜く。



4 本体を取外す

本体を支えながら、アダプタの解除レバーを外側にひろげ、本体を取外す。



5 アダプタを取外す

アダプタの解除ボタンを押しながら、左に回し、アダプタを取外す。

